

子どもの権利を尊重するための 私たち児童館職員の心構え

私たちは「子どもの最善の利益」(The best interests of the child)を第一義的に考慮し、遊びを通して子どもの健全育成をめざします。子どもの生活の大きな部分を占め、発達を増進する重要な要素が含まれている「遊び」を子ども自らが選択し、自由に遊べる場を保障します。そして様々な活動に自発的に取り組めるよう支援します。

また児童館を切れ目のない地域の子育て支援の拠点として捉え、子どもと保護者が広く地域の人々と関わりをもてるように支援します。

すべての子どもは、命を大切にされ、最大限の発達を保障される権利をもっています。私たちは、年齢や発達に応じた遊びを通して情緒の安定をはかり、対人関係を育むことのできる取組を行います。

▶ 子どもの権利条約：第3条「子どもの最善の利益」、第6条「生命・発達への権利」、第31条「休息、余暇、遊び、文化的・芸術的生活への参加」

【乳幼児親子】 ☀ 子ども同士・保護者同士のつながりが築けるよう、クラブ・ひろば等の活動を行う。
☀ 児童館が乳幼児親子にとって気軽に利用できる場所となるような環境づくりをする。

【小中高生】 ☀ 一人ひとりの興味に応じた遊びや場所を提供する。
☀ 遊びや活動を通して、子どもの自主性や他人を思いやる気持ちを育む。
☀ 特に学童クラブ児童には、日々の生活の中で「生きる力」を身につけられるように支援していく。
☀ 気軽に立ち寄り、やりたいことができる場所となるような環境づくりをする。
☀ やりたいことや得意なことが、クラブ等の活動へと発展できるように支援する。

【保護者】 ☀ 子どもが安心・安全に過ごせる場を提供する。

すべての子どもは、みんな平等で、差別されない権利を持っています。私たちは、出身国や外見上の違い、性、ことば、家庭環境、障害の有無によって差別することなく、子どもの権利を尊重します。

▶ 子どもの権利条約：第2条「差別の禁止」、第23条「障害がある子どもの尊厳の確保」

【乳幼児】 ☀ 一人ひとりの成長・発達を考慮した取組を行う。

【小中高生】 ☀ 「できない」「できないのはしかたがない」などと決めつけることなく、「できるかな」「やってみよう」と挑戦する気持ちを育む。

☀ 「男らしい」「女らしい」といった偏見をもつことなく、子どもに接する。

☀ 障害の有無にかかわらず、最善の援助を受け自立できるよう支援する。

☀ 性的マイノリティが身近に存在することを認識し、思春期の子どもが抱く悩みや将来への不安について一人ひとりに寄り添って助言する。また、さまざまなことを相談しあえる仲間づくりを促していく。

【保護者】 ☀ 児童館を、子どもが発達上の問題や家庭環境などにより差別されることなく過ごせる居場所とする。

すべての子どもは、自由に思いや考えを表現する権利をもっています。子どもが児童館でさまざまな経験を積むなかで感じる思いや考えが、一人ひとりの健やかな成長につながり、将来の糧となります。私たちは一人ひとりの思いや考えに寄り添い、支援していきます。

▶ 子どもの権利条約：第12条「意見表明権」、第13条「表現・情報の自由」

【乳 幼 児】☀️ 言葉にならない思いに耳を傾け、寄り添い、支援する。

【小中高生】☀️ 子どもの声に耳を傾け、子どもが自分で考え決定していく機会をつくり、考えを導き出せるように支援する。

☀️ 子どものもつ可能性を最大限に引き出し、尊重し、成長する手助けをする。

☀️ 子どもが抱くさまざまな思いに共感し、成長につながるように支援していく。

【保 護 者】☀️ 保護者の意見・要望を真摯に受け止め、問題を改善していく。

すべての子どもは、プライバシーを守られる権利と、名誉や自尊心を大切にされる権利を持っています。私たちは、これらを大切にしていきます。

▶ 子どもの権利条約：第16条「プライバシー・名誉の保護」

【乳 幼 児】☀️ 呼び捨てにせず、愛情と敬意をもって関わる。

【小中高生】☀️ できないことを強要したり、人格を否定するような言葉がけをしったりしない。

☀️ 自信がもてる声かけをしたり、ほめることを意識したりして、やりたいことを増やし伸ばしていく。

☀️ 一人ひとりのもつプライバシーを守られる権利を尊重し、子どもが他者に知られたくないであろうことは他言しない。ただし、教育的指導の観点から職員間で情報を共有したり、保護者に知らせたりすることはある。

【保 護 者】☀️ 子育て相談の窓口として保護者の相談に乗り、必要に応じて関係機関へつなぎ、連携して支援を行う。

2020年3月

発行：社会福祉法人 京都社会福祉協会

編集：主任児童厚生員会

監修：京都府立大学 公共政策学部 教授 服部 敬子